

事務連絡  
平成30年7月27日

各都道府県消防防災主管課 }  
東京消防庁・各指定都市消防本部 } 御中

消防庁予防課

建設現場における火災による労働災害防止に係る  
厚生労働省の通知等について（情報提供）

平成30年7月26日に東京都多摩市で発生した新築の工事中の建築物の火災を踏まえ、「新築の工事中の建築物の防火対策に係る注意喚起等について」（平成30年7月27日付消防予第487号）により当該建築物に係る注意喚起の徹底をお願いしているところです。

今般、建設現場における火災による労働災害の防止を図るため、厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課長から一般社団法人全国建設業協会等に対して「建設現場における火災による労働災害防止について」（平成30年7月27日付基安安発0727第1号）が別添のとおり発出されましたので、参考として送付します。

また、ポリウレタン現場施工における火災の防止を図るため、日本ウレタン工業協会が注意喚起のリーフレット等を作成しています（下記 URL 参照）。

貴職におかれましては、必要に応じて、関係行政機関と連携するとともに、関係団体の注意喚起情報を活用することなどにより、類似火災の防止を図っていただくようお願いいたします。

各都道府県消防防災主管課におかれましては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対しても、この旨周知されるようお願いいたします。

<ポリウレタン現場施工「火災を防ごう！」>

[http://www.urethane-jp.org/manual/pdf/0822\\_uretankasai%20posuta-.pdf](http://www.urethane-jp.org/manual/pdf/0822_uretankasai%20posuta-.pdf)

<（参考）Q&A 硬質ポリウレタンフォーム 火災における現象>

[http://www.urethane-jp.org/qa/kasai\\_koushitsu/phenomenon/](http://www.urethane-jp.org/qa/kasai_koushitsu/phenomenon/)

消防庁予防課 企画調整・制度・防災管理係  
坂本、段  
電話：03-5253-7523 FAX：03-5253-7533

基安安発 0727 第 1 号  
平成 30 年 7 月 27 日

一般社団法人全国建設業協会 専務理事 殿  
一般社団法人日本建設業連合会 専務理事 殿  
建設業労働災害防止協会 専務理事 殿

厚生労働省労働基準局  
安全衛生部安全課長

### 建設現場における火災による労働災害防止について

平素から、建設業における労働災害の防止については、格段の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、7月26日に東京都内のビル建設工事現場において火災が発生し、これにより現場で作業に従事していた5名が死亡し、約40名が負傷したところです。

本件災害については、現在所轄労働基準監督署等において調査を行っているところであり、災害発生原因等は特定されていませんが、報道等を踏まえると現場内での鋼材の溶断作業中に火花が断熱材に引火したことが原因と推定されるところです。

つきましては、類似の火災による労働災害の発生を防止するため、下記事項について、会員事業場に周知されるとともに、対策の徹底を図られるようお願いいたします。

### 記

#### 1 調査、確認

元方事業者は、新築工事にあつては、可燃性の断熱材（以下単に「断熱材」という）の施工計画の有無、既存建築物の改修工事等にあつては、断熱材の使用の有無に係る確認を行い、当該作業がある場合には断熱材の種類、特性について調査をすること。

#### 2 施工計画、作業手順の作成等

元方事業者は、断熱材のある場所において火気を使用しない工事計画を策定すること。また、既存建築物の改修工事等でやむを得ず断熱材の施工されている場所で火気を使用する作業を行う場合は、火気管理を含む作業計画を策定すること。

作業を行う事業者は作業手順書の作成及び元方事業者との調整を行うこと。

#### 3 表示

断熱材の使用場所であること及び火気厳禁の表示を行うこと。断熱材の保管場所（仮置き場所を含む）についても同様であること。

#### 4 防火対策

火気作業を行う事業者は、断熱材に対する不燃性シート等による遮蔽の実施、消火のための器具の配置等を行うこと。

#### 5 整理整頓

作業場所の整理整頓を行い、原材料等を放置しないこと。

#### 6 緊急時の措置

元方事業者は、火災発生等の緊急時の連絡方法、避難方法等についてあらかじめ関係事業者に周知するとともに、訓練を実施するなど、緊急時に備え万全の対策を講ずること。